

- あうるすぽっと、にしすがも創造舎、区立熊谷守一美術館等を文化施設の核として、文化団体、アーティストが活発な創作活動を繰り広げ、優れた作品を上演・発表する環境を整備する。
- 中央図書館を文化の発信拠点として位置づけ、個性ある図書館活動を展開する。
- 区内六大学図書館と区立図書館の相互貸借を推進し、地域コンソーシアムの形成を目指す。
- 区民、アーティスト、NPOなど多様な文化芸術の担い手が集い、さまざまな文化イベントを企画開催する文化発信機能を整備する。

【主な事業】（末尾番号は第6章の事業番号に対応）

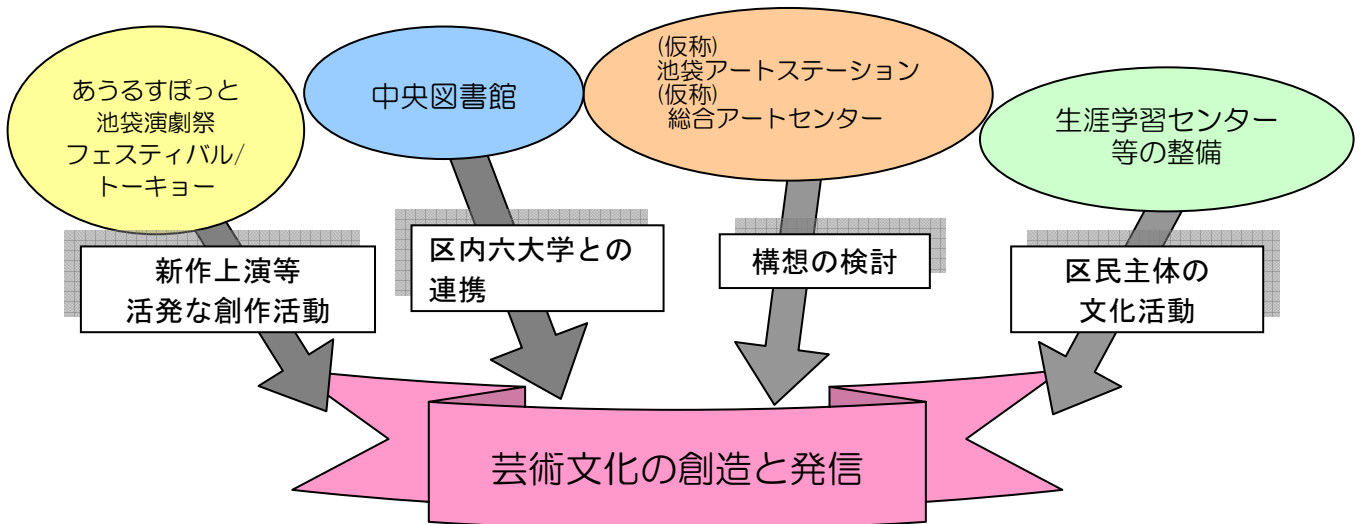
- ◆ 「フェスティバル/トーキョー」開催助成事業 263
- ◆ エチカ池袋ギャラリー活用事業 254
- ◆ としま図書館ネットワーク事業 283
- ◆ （仮称）西部地域複合施設文化拠点準備事業 255
- ◆ （仮称）池袋アートステーション構想策定事業 268
- ◆ （仮称）総合アートセンター構想の検討



【フェスティバル/トーキョー】 ©Jun Ishikawa

【チャレンジ指標】

指標名称	基準値 (19年度)	現在 (21年度)	4年後 (25年度)	目標 (27年度)
区内の文化創造拠点施設の年間集客数	116万7千人	148万9千人	161万1千人	→
各文化施設の稼働率	75.1%	74.9%	↗	↗



【エチカ池袋ギャラリー】



【フェスティバル/トーキョー】 ©Yohta Kataoka

文化

2

地域文化・伝統文化の継承と発展

- 歴史・文化資源の価値や魅力を、現代の視点から分かり易く伝える工夫を行い、広く区内外に発信してゆく。
- 池袋モンパルナス、トキワ荘等、地域文化を活かした区民文化活動を、まちづくりにつなげてゆく。
- 歴史的財産である文化財を次世代に引き継いでいくために調査し、登録・指定して保存するとともに文化資源として活用する。

【主な事業】(末尾番号は第6章の事業番号に対応)

- ◆ 小熊秀雄作品の収集・調査 249
- ◆ 区立熊谷守一美術館の管理運営 266
- ◆ 雑司が谷旧宣教師館管理運営事業 261
- ◆ トキワ荘・並木ハウス関連事業[第2ステージ] 256
- ◆ 文化資源の保護と活用事業 250



【雑司が谷旧宣教師館】

【チャレンジ指標】

指標名称	基準値 (19年度)	現在 (21年度)	4年後 (25年度)	目標 (27年度)
郷土資料館、アトリエ村資料室等の展示会、講座等の回数	14回	11回	→	→
郷土資料館、アトリエ村資料室における自主的な区民活動の参加人数	60人	60人	→	→



【豊島区立熊谷守一美術館】

文化

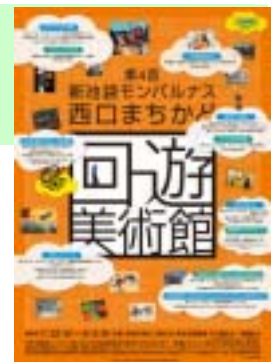
3

まちの魅力発信によるにぎわいの創出

- まちの祭り、イベント等による魅力発信のため、観光協会や商店街等の地域団体ならびに民間企業と連携して、多彩な情報発信を行い、豊島区のイメージアップと集客力の向上を図る。

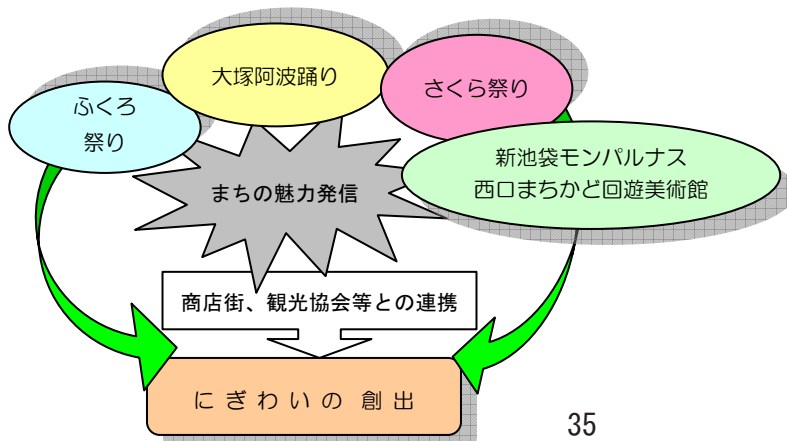
【主な事業】(末尾番号は第6章の事業番号に対応)

- ◆ 観光イベント支援(ふくろ祭り、大塚阿波踊り等) 230
- ◆ 新池袋モンパルナス西口まちかど回遊美術館事業 229
- ◆ 【再掲】エチカ池袋ギャラリー活用事業 254



【チャレンジ指標】

指標名称	基準値 (19年度)	現在 (21年度)	4年後 (25年度)	目標 (27年度)
年間のイベント数	10回	10回	→	→
参加者数、集客の概数	135万人	180万人	→	→



【大塚阿波踊り】

- 誰もが「住みたい」と思う「価値あるまちづくり」の実現に向け、ソフト・ハード両面から組織横断的にプロジェクトを展開する。
- 住宅地として高いブランド力を有する地域、また、特色ある文化的背景を持つ地域において、地域資源を活かしたプロジェクトを区民との協働により推進する。

【主な事業】（末尾番号は第6章の事業番号に対応）

- ◆ 地域ブランド創出支援事業 [197] [248]
  - ◇ 駒込地区：そめいよしの桜の里駒込協議会等支援
  - ◇ 目白地区：ブランディング講座の実施、「学習院椿の坂」景観整備「F.Lライトの小路」整備検討
- ◆ 【再掲】トキワ荘・並木ハウス関連事業[第2ステージ] [256]
- ◆ 地域ビジョンの推進 [257]



駒込地区【門と蔵のある広場】

【チャレンジ指標】

指標名称	基準値 (19年度)	現在 (21年度)	4年後 (25年度)	目標 (27年度)
プロジェクト実施地域の人口増加(前年比)	駒込 +1,168人 目白 +895人	駒込 +155人 目白 △4人	→	→

- 文化活動を行うボランティアや、文化芸術を支えるスタッフ機能をはたす人材の育成を図るとともに、若手アーティストの活動を支援する。
- 文化施設等を拠点として、区民が自ら参加し、創造・発表する多様な機会を提供し、人と人とが出会い交流することで、文化活動を活発化させる。
- 子どもたちが身近な学校や地域で、優れた文化芸術に触れ、体験する多様な機会を提供することで、文化芸術への理解を深め、豊かな感性をはぐくむことをめざす。

【主な事業】（末尾番号は第6章の事業番号に対応）

- ◆ 「としま文化フォーラム」助成事業 [273]
- ◆ 文化芸術創造支援事業 [267]
- ◆ 文化ボランティアの育成事業 [270]
- ◆ 子どものための文化体験プログラム [269]
- ◆ 「次世代文化の担い手」育成事業 [113]



【子どものための文化体験プログラム】

【チャレンジ指標】

指標名称	基準値 (19年度)	現在 (21年度)	4年後 (25年度)	目標 (27年度)
文化体験プログラム等に 参加した子どもの数	1,120人	1,754人	各プログラムによって 増加に努める	→
文化ボランティアの活 動数	20ヶ所	25ヶ所	→	→
地域文化創造館、体育館 等の団体登録数	1,337団体	1,708団体	→	→